

特別支援教室担当教員

山本紫野 佐々木光子 後藤有貴子 高橋桜

特別支援教育コーディネーター

小田さと子 山本紫野

佐々木光子

各校における特別支援教育の推進のために、保護者や関係機関に対する学校の窓口として連絡調整を行います。

特別支援教室専門員

岩淵 徹

特別支援教室担当教員や特別支援教育コーディネーター、在籍学級担任等との連絡調整及び個別の課題に応じた教材の作成、児童の日々の様子などの記録を行います。

特別支援教室臨床発達心理士等

角中 裕子

児童の行動観察を行い、抱える困難さを的確に把握し、特別支援教室担当教員・在籍学級担任等に指導上の配慮について助言します。

詳しくは、お気軽に学校までお問い合わせください。

学校 042-371-3341 (代表)

多摩市立小学校

特別支援教室のご案内



多摩市立豊ヶ丘小学校

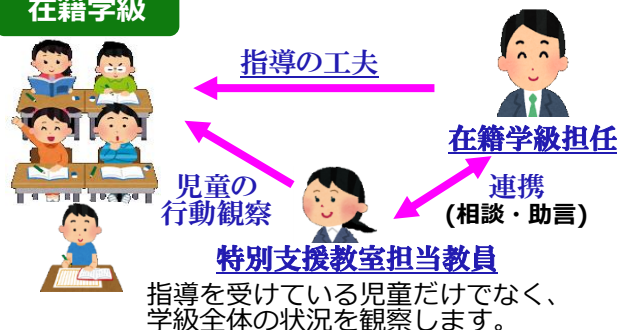
令和6年度版

豊ヶ丘小学校における特別支援教室「学びの教室ひばり」について

多摩市内全ての公立小学校に「特別支援教室」が設置されており、各小学校で障害の状態に応じた特別な指導を受けることができます。

児童への支援方法

在籍学級



指導対象児童は、週に1～8時間、校内に設置された特別支援教室へ特別な指導を受けに行きます。

校内の「在籍学級」と「特別支援教室」を移動します。

特別支援教室担当教員は、特別支援教室で指導するとともに、在籍学級での支援も行います。



特別支援教室

特別支援教室担当教員が、在籍学級担任との相談の上、児童の実態に応じた指導を実施します。



指導

特別支援教室担当教員

特別支援教室での指導対象児童については、保護者との合意に基づいて、各小学校の校長が申請し、判定委員会の判定に基づき、多摩市教育委員会が決定します。

特別支援教室の 対象は？

通常の学級に在籍する知的障害のない発達障害等（自閉症、注意欠陥多動性障害、学習障害、情緒障害等）で、通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする児童です。

どのような指導をするの？（指導内容例）

一人一人の障害の状態や発達の段階等に即した指導目標を設定して、障害による学習上・生活上の困難を改善・克服することを目的とした指導を行います。

- ◎自分が得意なこと、不得意なことを知る。
- ◎円滑なコミュニケーションのための知識・技能を身に付ける。
- ◎学校の決まりや、適切な対人関係を維持するために必要な態度を身に付ける。
- ◎自分のやるべきことに集中して取り組む力を身に付ける。
- ◎感情や欲求を上手にコントロールできる力を身に付ける。
- ◎文字を正確に読み書きする力を身に付ける。
- ◎繰り上がりの足し算や分数の計算などの考え方を理解する。